



板橋区発達障がい者 支援センターとは

発達障がいのある人が生きやすい社会をめざして、
障がいの理解や社会参加の場の提供、
環境の整備に取り組みます。

※当センターは板橋区の委託事業です。

センター利用対象者

板橋区内在住でおおむね16歳以上の発達障がいのある方、
発達障がいの疑いのある方、そのご家族、関係機関など。

※ご利用の際はお電話でご予約ください。

施設の開所日・開所時間

火曜～土曜／時間10:00～18:00

(月曜・日曜・祝日・及び12月29日～1月3日を除く)

☎03-5964-5422 【相談受付電話】
火曜～土曜 10:00～17:00



【電車をご利用の場合】

東京メトロ有楽町線・副都心線、西武有楽町線

「小竹向原駅」徒歩約8分

【バスをご利用の場合】

・池05、85(国際興業バス)「大谷口二丁目」徒歩約7分

・赤31(国際興業バス／関東バス) 王78(都営バス)

「小茂根」徒歩約10分

〒173-0036 東京都板橋区向原3-7-9(予定) ココロネ板橋1階
板橋区発達障がい者支援センター
運営:社会福祉法人 関西中央福祉会

関連施設のご案内



障害児者支援施設

ココロネ 板橋

就労継続支援B型事業や児童発達支援事業、
短期入所、生活介護事業など、地域で生活
する障害をお持ちの方のための施設です。

板 橋 区 発 達 障 が い 者 支 援 セ ン タ ー



発達障がいとは？

生まれつきの脳の機能障がい、発達に凹凸があります。
対人関係・社会性・想像力に困難があり、
幼児期や小学生時代から生きにくさを感じる方もいます。
感覚過敏・視野の狭さ・不器用さなど、
身体症状のある方もいます。
会話だけで適切な情報を汲み取れない、
冗談を真に受けてしまうなどのコミュニケーション障がい、
学校や職場での生きづらさとなっています。

このような時にご相談ください

- ・がんばっているのに怒られてばかり
- ・時間管理が苦手で約束を守れない
- ・小さいころから周りとなじめない
- ・思いや考えを人に伝えるのが苦手
- ・忘れ物や失敗が多い
- ・ひきこもり状態をなんとかしたい

板橋区発達障がい者支援センターの取り組み

相談

日常生活や対人関係の困りごと、ひきこもり、
精神科の受診、福祉サービスの利用などについて
相談をお受けします。必要に応じて担当の職員が
面接や同行、訪問などを行い、継続して支援します。
※面接相談は予約制です。

家族支援

障がいの理解や福祉サービスなどの学習会、
家族同士の情報交換を行います。

普及啓発

区民への情報提供、講演会や学習会の開催、
広報誌の発行などを行います。

社会参加訓練

※利用するには登録が必要です。※利用料無料

グループワーク

10人程度の固定したメンバーで活動し、
生活リズムの改善や対人関係の力をつけます。
※利用年限は3年です。

選択制プログラム

仲間との交流や生活を豊かにするプログラムを
提供します。

個別支援室

集団参加に自信のない方が、安心して利用できる
訓練の場所です。障がいの自己理解、
生活リズムの改善、就労準備等の目的を設定し、
自分のペースで個別作業をします。